





日に新たに

情報誌

参議院議員 中西祐介

読む、

ユースケ。

JOURNAL/Y

躍動。



創刊にあたって

ユースケの

Yusuke's  
"KOKOROZASHI"

2010年7月11日。

皆さまから大きなご支援を頂いて参議院議員としての、いのちを頂いた。

現下の場当たり的政治に目も当てられず、

我々の生きる20年後、30年後の日本に強い危機感を覚え、  
我が身を捨てる思いで出馬の決意を固めたのが、昨年の春。

以来今日まで、戦後史にかつてない混迷の政治的課題が顕著になっている。

二年度続けて税収よりも多い国債を発行し、外交安保政策のぶれから、  
国家が第一義的に守るべき主権がいとも簡単に侵されている。

そして今般の東日本大震災。

2100年。その時、我々の孫やひ孫は、「この国」についてどう考えるだろうか。

二十一世紀の幕開けを期待感いっぱいに迎えて早、10年が経った。

とてつもないスピードで世界が変化する中、生きる我々日本人。

日本は、素晴らしい可能性を秘めた国、である。

志ある先人が自らの命を省みず、幾多の困難を自ら率先して切り開いてきた。  
それが、日本の歴史であり、四国の先人の歩みなのである。

時代は今、内なる脅威にさらされている。

山積する課題の中で、溢れる批判の嵐が社会の自信を喪失させている。

しかし、多くの人々は、すでに気づいている。

批判や非難だけでは、この日本の危機は救えない、と。

そして今こそ、夢やビジョンを語り、実直に行動するエネルギーを求めているのだ、と。

皆さんお一人ひとりとともに、「私が、やる。」という我が事の思いで、行動したい。  
一つひとつの力が寄り集まって、将来まで日本を照らす万燈を灯したい。

この地に生まれ、この地に生きる我々には、この時代を担う使命がある。

実家が漁師の父と、兼業農家出身の母との間に、徳島に生まれ、徳島で育った私。  
日夜営業努力を続ける、中小零細企業の経営者の方々と接してきた社会人時代。「企業は、人である」との経営理念で、  
汗まみれになって、働く方々に温かい眼差しを向ける社長。

企業と同じく、国家も経営体として生産性の高い政治をしなくてはならないー。

松下幸之助の思いを託され、地方の現地現場で

三年千日の塾生生活を過ごしてきた。

三十代という若輩者の身、この社会を五十年先まで見届けることができる。

とらわれない視点で、将来の日本のために、為すべきことを成す、決意である。

今まさに、志ある國の実現のため、率直に行動を起こしたい。

皆さんの率直な声を、ぜひ私にお聞かせください。

中西祐介

**1.初質問**  
2010年10月21日参議院総務委員会にて当選同期で最初に初質問。片山善博総務大臣に対して、地方分権や道州制に対する取り組み姿勢を質した。

**2.同級生祝勝会**  
当選までの間、小学校から高校時代まで多くの同級生が活動をともにしてくれた。これからもかけがえのない存在。これから生きる我々世代が、社会への使命を果たさねばいけない。

**3.初登院（2010.7.30）**  
参議院に初登院。激戦を勝ち抜き最年少であったため、多くの取材を頂いた。最年少とは一番努力を要すること、激動期の日本に職責をしっかり果たすべく、改めて強い自覚と決意をした。



**4.かちどき橋にて**  
公認決定前から一人で始めた街頭活動。政治の信頼感を構築するには、思いや政策を直接知って頂くことが原点。写真は当選の翌日、思い出深い場所で雨の中皆さんに御礼のご挨拶。

**5.街頭活動**  
当選後は毎週末徳島へ。街宣車とともに地域を回り、国政のご報告を行う。また膝を交えて率直にご意見交換。皆さんの思いを“受け止める”姿勢を大切にしたい。

## ユースケの出馬から当選までの歩み



→2010年3月15日  
(財)松下政経塾卒塾  
政経塾同志と共に。



→4月5日  
自民党徳島県連選選  
候補者公募に挑戦意思  
徳島新聞記事より



→4月23日  
自民党公認候補者に決定  
県連幹部の皆様と。  
後藤田会長、竹内会長代行、  
嘉見幹事長、重清総務会長



→毎日欠かさずの辻立ち  
かちどき橋にて。



→7月2日  
藍場浜公園にて街頭演説  
小泉進次郎議員来県、  
約4000人の皆さんに決意表明



→選挙戦終盤  
県内各所を街頭演説  
雨の中、石破茂政調会長が  
応援弁士で。



→劇的逆転勝利!  
県民の皆様挙げて、多くのご支援  
賜り、30歳全国最年少にて当選さ  
せて頂きました。有り難うございま  
した。

**6.自民党大会にて司会**  
毎年年初に行う党大会。年間の活動方針、総裁の所信が述べられる。今年は当選同期の三原じゅん子先生と司会役に。政権奪還を合い言葉に、例年以上に大盛り上がり!



## ユースケの活動

Yusuke's Activity

2010-2011.



▲総務委員会にて  
東日本大震災に  
対する質疑  
(2011.3.25)

▲自民党政談演説会  
(2011.4.4)